

MATERIALITY

グループ重点戦略／マテリアリティ

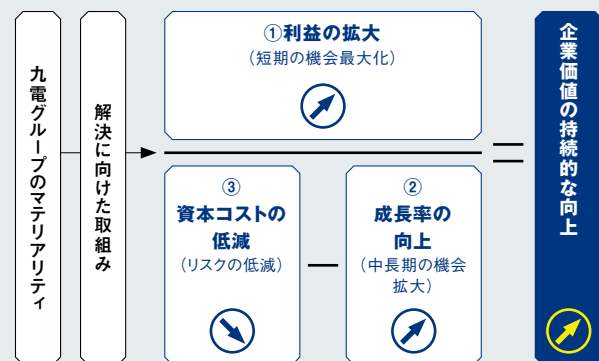
今回ビジョンでは、2035年のありたい姿として「エネルギーから未来を拓く ～九州とともに、そして世界へ～」を掲げました。この実現に向けては、“事業”と“基盤”の両面から価値創出に取り組んでいく必要があります。

この観点から、今回ビジョンにおいては、当社グループが対応すべき経営課題として6つのグループ重点戦略を策定しました。

また、「経営ビジョン2035」の策定・公表にあたり、従来は別の枠組みで定義していた「マテリアリティ」についても、ビジョンにおけるグループ重点戦略と一体のものとして整理しました。

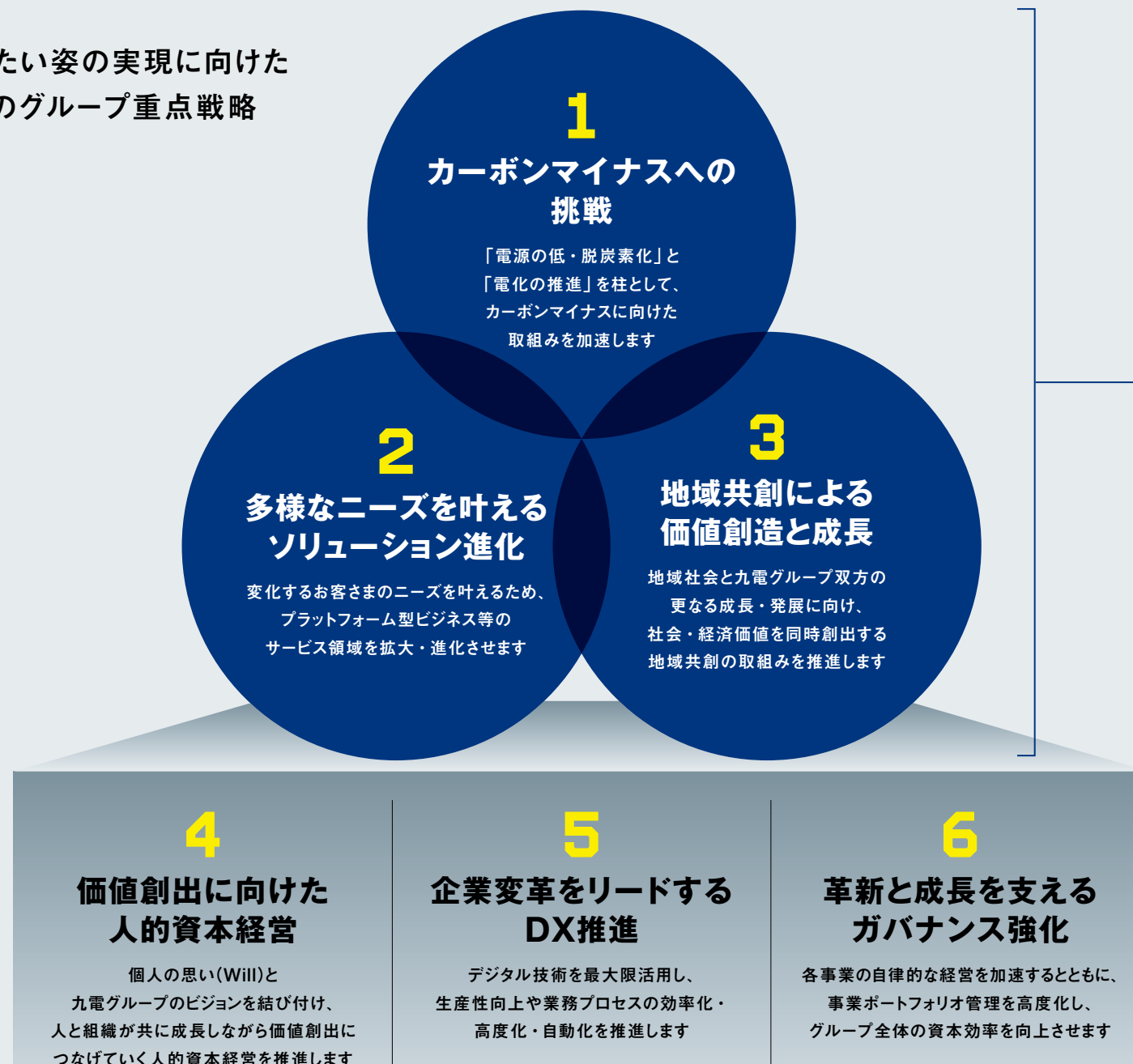
今後はこのグループ重点戦略・マテリアリティのもと、「経営ビジョン2035」やサステナビリティ経営の実現に向けて、九電グループの従業員一人ひとりが主役となって取り組んでいきます。

企業価値向上モデル



詳細はP.11

ありたい姿の実現に向けた 6つのグループ重点戦略



事業を通じた
経済価値・
社会価値創出

経営基盤の
更なる強化